

揚琴演奏を満喫

とっておきの癒し時間

多久聖廟を特別拝観^{プラス}

通常、春と秋の「^{せきさい}釈菜」の時だけに公開されている多久聖廟内で、著名な揚琴奏者・^{ちゆうゆう}趙勇さんによる揚琴の調べを鑑賞いただけます。

随時受付中

※毎月第3火曜日を除く

- ① 11:00～
- ② 13:00～
- ③ 14:00～

団体ツアーの
場合は
別途対応

所要時間

約1時間(観光ガイドと揚琴演奏)

受付人員

6名～20名

料金

おひとり500円(中学生以上)

※小学生以下は無料
※当日の現金支払いのみ

申し込み

電話かFAX、メールにてご利用日の
1週間前までにご予約ください。



佐賀県多久市にある多久聖廟は、宝永5(1708)年、多久4代領主多久茂文が孔子像を安置し、領民に「敬」の心を培わせるために建てた孔子廟です。現存する孔子廟としては足利学校(栃木県)、閑谷学校(岡山県)に次ぐ古い建物で国指定重要文化財として保全されています。



揚琴

中国の伝統打弦楽器。144本の弦を2本の竹バチを操って奏でる。美しく澄んだ音色はピアノの音に似て、聴く人を魅了します。